AUTOBACS SUPER GT 2026 SERIES



2026 SUPER GT RACE REPORT

MOBILITY RESORT MOTEGI

Rd.3 • 8

11.7[sat] - 8[sun]

[place] モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）
[weather] sat 晴れ sun 晴れ
[spectators] 57,000人（sat 24,000人 sun 33,000人）

Rd.1	OKAYAMA International Circuit	APR 11 - 12
Rd.2	FUJI SPEEDWAY	MAY 3 - 4
Rd.4	FUJI SPEEDWAY	AUG 1 - 2
Rd.5	SUZUKA CIRCUIT	AUG 22 - 23
Rd.6	Sportsland SUGO	SEP 19 - 20
Rd.7	AUTOPOLIS	OCT 17 - 18
Rd.3 Rd.8	**MOBILITY RESORT MOTEGI**	**NOV 7 - 8**

TOM'S

4連覇をかけ、もてぎでの2連戦に臨むも、Round8で接触を喫しポイント圏外 ドライバーランキング3位、チームランキング2位で2026シーズンを終える。



2026 AUTOBACS SUPER GT Round3・8 MOTEGI GT 250㎞ RACE GRAND FINAL が 11 月 6 日・7 日・8 日にモビリティリゾートもてぎで行われた。今回は、6 月に開催できなかったセパン大会の代替戦が土曜日に組み込まれる変則的なフォーマットで開催された。4 年連続チャンピオンを目指した #36 au TOM'S GR Supra（坪井翔／山下健太）は、土曜日の Round3 は 10 位入賞。日曜日の Round8 では、チャンピオンを争うライバルを追いかけたが、終盤のFCY導入時にGT300車両と接触してマシンにダメージを負い、戦線離脱。13 位に終わった。









RESULTS

Round 3

QUALIFYING	YAMASHITA P7/1'37.404
RACE / Fastest Lap	TSUBOI 1'39.793 YAMASHITA 1'39.859

Round 8

QUALIFYING	YAMASHITA P2/1'36.413
RACE / Fastest Lap	TSUBOI 1'38.632 YAMASHITA 1'38.444

Round 3
予選 7位 決勝 10位
Round 8
予選 2位 決勝 13位

Driver Standings 3位
Team Standings 2位

TOM'S

Rd.3

予選 天候:晴れ｜気温:15℃｜路面温度:18℃　決勝 天候:晴れ｜気温:19℃｜路面温度:22℃

土曜日のRound3は、シーズン７戦目ということで、サクセスウェイトがドライバーズポイント１点につき1kgの計算で搭載され、36号車は61kgを背負ってレースに臨んだ。今回は予選と決勝を１日で行なうスケジュールとなり、午前の予選は15分間の計時予選となり、ドライバー１人が走行し、ベストタイム順でグリッドを決める方式となった。36号車は山下がドライブし、1分37秒404で７番手。チャンピオンを争うライバルの前につけた。

午後の決勝レースは、山下がスタートを担当し、19周目に坪井に交代した。ここから追い上げを狙ったが、タイヤのウォームアップなどで予想以上に苦しみ、終盤にはポジションを落とす展開となった。11位でフィニッシュしたが、上位車両で失格裁定があり、繰り上がりで10位となり、ポイントを獲得した。

※ Round3 の結果は、他チームから裁定結果に対して控訴が出されているため、控訴結果が確定するまで暫定のまま留保されている。





Rd.8

予選 天候:晴れ｜気温:15℃｜路面温度:20℃　決勝 天候:晴れ｜気温:17℃｜路面温度:23℃

シーズンの最終戦は、全車がノーハンデで臨む。前日の時点で、首位の座を奪われた36号車は、この日も山下が予選を担当。１分36秒413で、一時はトップに浮上したが、チャンピオンを争うライバルがそれを上回り、２番グリッドから逆転王座を狙うこととなった。

午後の決勝レースも、前日同様に山下がスタートを担当し、序盤から接近戦のトップ争いを展開。GT300との混走を利用して、ライバルの背後に近づいたが、逆転には至らなかった。22周目にピットインし、坪井に交代。後方から追い上げていた別の１台に逆転され、３番手でレースを進めた。厳しい展開となり、自力で逆転するためのチャンスを探りながら周回を重ねたが、残り10周の時点でFCYが導入された際に、GT300車両と接触。フロント部分を大きく損傷し、残り８周でマシンをガレージに入れた。これにより、ドライバーランキング３位、チームランキング２位に終わり、４年連続チャンピオンは叶わなかった。





TOM'S



Driver
坪井　翔

今回のライバル勢は速かったですし、勝つまでには至りませんでした。残念なりのレースはできたと思いますが、僕が後半に接触して、最後まで走れなかったというのは本当に余計な出来事。チームのみんなには本当に申し訳ないです。今年は２勝しましたが、それでもチャンピオンが獲れないんだ……という感じです。僕たちよりも、相手の進化が上回っていたと感じています。



Driver
山下 健太

完敗です。この週末を通して、ライバルとのペース差を大きく感じました。その中でRound8 の予選では、ライバル対して近いところに入れたと思いますが、決勝で GT300 クラスが絡まない展開になると、相手の方が圧倒的に速かったです。チームも、自分も、坪井選手も、持っているものは全て出し切ったと思いますが、それ以上にライバルのレベルが上だったという印象でした。



Team Director
伊藤 大輔

４連覇のかかった大事なレースで、空回りするような展開になりました。土曜日の Round3 に関しては厳しい展開になって、それをどう打開するかということを考えて Round8 に臨みました。予選で最前列に並ぶことはできましたが、ライバルの速さが目立っていて、レースでも少し足りないという状況でした。ライバルよりも何とか前に行かないとチャンピオンを獲れないと思って、攻めた結果だと思います。



Team Principal
舘　信秀

まずは 100 号車の皆様、おめでとうございます。
今回の２連戦もそうですし、後半戦を振り返っても、ライバル勢に流れがいっている印象でした。我々もベストを尽くしましたが、強さという点では彼らに負けていたと思います。その中で 36 号車はよく頑張りました。土曜日のレースが終わった時点で、全戦でポイントを獲得してくれました。最終戦でポイントを獲れなかったので、100 点とはなりませんが、ここまでの戦いは褒め称えたいです。
トヨタ自動車様、KDDI 様をはじめとするスポンサーの皆様、全ての関係者の皆様、そして、ファンの皆様に心よりお礼申し上げます。
１年間、本当にありがとうございました。

TOM'S

全大会終了時点

ドライバーランキング

2026 SUPER GT GT500

順位	Car No.	ドライバー	TTL	Rd.							
				1	2	4	5	6	7	3	8
1	100	山本 尚貴 / 牧野 任祐	85	4	3	20	0	11	20	6	21
2	17	塚越 広大 / 野村 勇斗	65	1	2	6	16	20	0	5	15
3	36	坪井 翔 / 山下 健太	62	20	20	8	2	8	3	1	0
4	12	平峰 一貴 / ベルトラン・バゲット	57	11	4	0	5	0	6	20	11
5	38	大湯 都史樹 / 小林 利徠斗	51	16	0	5	6	1	15	0	8
6	8	太田 格之進 / 大津 弘樹	49	0	0	16	11	2	5	11	4
7	39	関口 雄飛 / サッシャ・フェネストラズ	44	6	8	3	0	15	4	8	0
8	16	野尻 智紀 / 佐藤 蓮	43	5	6	2	20	0	2	3	5
9	23	高星 明誠	40	3	11	0	8	3	11	4	0
10	14	福住 仁嶺 / 大嶋 和也	37	8	16	4	3	0	0	0	6
11	23	千代 勝正	37	3	11	0	8	-	11	4	0
12	37	笹原 右京 / ジュリアーノ・アレジ	28	0	0	11	1	6	8	0	2
13	24	名取 鉄平 / 三宅 淳詞	20	2	5	0	4	4	0	2	3
14	64	大草 りき / イゴール・オオムラ・フラガ	18	0	0	0	0	1	1	16	0
15	19	国本 雄資 / 阪口 晴南	9	0	1	1	0	5	1	0	1
16	23	佐々木 大樹	3	-	-	-	-	3	-	-	-

ドライバーポイント（GT500）

1位：20pt / 2位：15pt / 3位：11pt / 4位：8pt / 5位：6pt / 6位：5pt 7位：4pt 8位：3pt / 9位：2pt / 10位 / 1pt

チームランキング

2026 SUPER GT GT500

順位	Car No.	チーム名	TTL	Rd.							
				1	2	4	5	6	7	3	8
1	100	STANLEY TEAM KUNIMITSU	108	7	6	23	3	14	23	9	23
2	36	TGR TEAM au TOM'S	84	23	23	11	5	11	6	4	1
3	17	ASTEMO REAL RACING	84	3	4	9	18	23	1	8	18
4	12	TEAM IMPUL	78	14	7	2	8	1	9	23	14
5	38	TGR TEAM KeePer CERUMO	72	18	1	8	9	4	18	3	11
6	8	Team HRC ARTA MUGEN	70	2	2	18	14	5	8	14	7
7	16	ARTA MUGEN	64	8	9	5	23	0	5	6	8
8	39	TGR TEAM SARD	62	9	11	6	0	18	7	11	0
9	23	NISMO	61	6	14	0	11	6	14	7	3
10	14	TGR TEAM ENEOS ROOKIE	57	11	18	7	6	3	3	0	9
11	37	TGR TEAM Deloitte TOM'S	44	1	-	14	4	9	11	0	5
12	24	KONDO RACING	44	5	8	3	7	7	3	5	6
13	64	Modulo Nakajima Racing	32	2	1	0	3	2	3	18	3
14	19	TGR TEAM WedSport BANDOH	29	2	3	4	1	8	4	3	4

チームポイント（GT500）

1位：20pt / 2位：15pt / 3位：11pt / 4位：8pt / 5位：6pt / 6位：5pt 7位：4pt 8位：3pt / 9位：2pt / 10位 / 1pt

チーム決勝周回ポイント（GT500）

トップと同一周回：3pt / 1周遅れ：2pt / 2周遅れ：1pt / 3周遅れ以上：0pt